

弱溶剤一液架橋型 NADウレタン樹脂塗料
 (弱溶剤系 1液形ポリウレタンエナメル)
 ホルムアルデヒド放散等級 **F☆☆☆☆**

■特長

- ・原料として鉛・クロムなどの有害な物質を配合せず、ホルムアルデヒドの放散もほとんどありません。
- ・ウレタン樹脂が有する特長と特殊架橋により、すぐれた耐候性を発揮します。
- ・防藻・防カビ剤の配合により、建築物の表面を美しく保ちます。
- ・二液型塗料と違い配合の手間や配合ミスもなく、可使時間の制限もないので、塗料を無駄にすることがありません。
- ・従来品と比べて塗り重ねられるまでの時間が短く、リフティングが起こりにくい設計で、低温時でも安心して塗装できます。
- ・下地や旧塗膜を侵すことがなく、また合成樹脂調合ペイントのような油臭はほとんどないため、においが非常にマイルドです。

■被塗物素材

- ・コンクリート、モルタル、鉄・非鉄金属部、木部、FRP、硬質塩ビなど

■製品要綱

種類・色	ハイホワイト、原色および各色	
主な用途	戸建住宅、集合住宅、商業施設など建築物内外部壁面、金属面、破風、雨どいなどの上塗り 各種旧塗膜など塗り替え用上塗り (カウンターやテーブル、椅子、棚、床等への塗装は避けてください。)	
容量	15kg (ハイホワイト、一部原色および各色)・3kg (原色および各色)	
配合比	—	
標準塗付量(kg/m ² ・回)	0.11~0.13	
標準塗付面積(m ² /15kg・回)	115~135	
希釈剤	塗料用シンナー	
希釈割合 (重量%)	ハケ・ローラー	5~15
	エアレス	10~20
標準塗装回数	2	
可使時間	—	
指触乾燥時間	(10℃) 60分 (23℃) 30分 (30℃) 10分	
塗り重ね可能時間	(10℃) 24時間以上 (23℃) 12時間以上 (30℃) 6時間以上	
光沢	つや有り~つや消し	
特化則該当物質	該当物質なし	
有機溶剤表示	第3種有機溶剤等 (シルバーのみ第2種有機溶剤等)	
消防法による危険物区分	第4類 第二石油類 (非水溶性)	
材工価格(2018年11月現在)	¥1,550.-/m ² (当該製品のみ・300m ² 以上)	

■使用上の注意事項

- ・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・新設塗装の場合は素地に適したシーラー・プライマー・フィラー等を下塗りしてください。
- ・つやの調整品は、被塗物の形状、状態、塗膜厚や塗色などにより、実際のつやと少し違って見える場合があります。あらかじめ試し塗りを実施し確認してください。また、つや消しの場合、色彩によっては底つやが残ることがあります。
- ・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- ・吸い込みの多い面などを塗る場合は、各種ロック建築用シーラーで適切なものを使用してあらかじめ下塗りをしておいてください。
- ・鉄、非鉄金属部に塗装する場合は、必ず下塗りに適性のあるサビ止めペイントを塗装してください。
- ・木部の塗装については下塗りとしてロック木部用マルチ下塗りがありますが、木の材質、下地の状況によっては割れ、はがれを生ずることがありますので、事前に試し塗りを実施し、確認してください。
- ・汚れたウエスをまとめて置いたり、スプレーダストなどがたまってくと発熱し、自然発火のおそれがあります。使用済みのウエス、塗料かす、スプレーダスト等は廃棄するまで水を張った容器に保管してください。
- ・希釈には必ず塗料用シンナーを使用してください。また必要以上に希釈するとたれや色分かれの原因になります。
- ・塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- ・標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・調色には必ず018ライン ダイナロックⅢ原色または、ロックトーンカララント3000 (ベースの3%以内) を使用してください。
- ・ロックトーンカララント3000で調色する場合、フラットベースの使用は避けてください。
- ・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート (SDS) をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。